

1966	昭和41. 3.11	県私学振興会設立(⑨823)
	3.18	南魚沼郡大和町浦佐スキー場で土砂崩れ発生する(⑨573)
	3.22	県教育委員会、『新潟県の教育水準』(教育白書)を刊行。教育政策立案の基礎資料となる(⑨821)
	3.22	第1回日ソ沿岸貿易合同会議、新潟市で開催される[新潟県総合年表]
	3.28	塚田知事、県議会本会議で辞任を表明する(⑨456)
	4. 1	県内の無医地区数308, 対象人口8万人。北海道に次ぐ劣悪な状態を呈する(⑨797)
	4. 1	直江津港が国際貿易港に指定される(⑨810)
	5. 8	「やり直し」知事選挙で亘四郎が当選する(⑨636・645)
	5.19	秋田・山形・新潟3県観光連絡協議会発足(⑨816)
	5.24	中蒲原郡亀田町議会、公害工場の誘致は不必要として、県内では初めて工場誘致条例を廃止決議する(⑨707)
	6.1	臨時県議会招集。亘知事、産業基盤の整備・社会保障の拡充など所信表明(⑨653)
	6.24	新潟～ナホトカ間貨客船定期航路開設、新潟港に第1船トルクメニヤ号入港する(⑨810)
	7.17	15日から下越地方に集中豪雨。この日加治川堤防決壊、新発田・北蒲原地方濁流に没する(⑨577)
	8. 1	県立教育研究所と理科教育センターを統合。県立教育センターが発足する(⑨821)
	8. 5	東京地検、4区選出の田中彰治代議士を恐喝・詐欺容疑で逮捕する(⑨636・645)
	8.19	県漁民大会開催。漁業災害保障制度の改善を決議する(⑨778)
	9.21	新潟市公会堂で青少年育成県民会議結成大会を開催する(⑨752)
	10.2	県神社庁設立20周年記念大会・県神社総代会結成式、三条市で開催される(⑨849)
	12.27	衆議院「黒い霧解散」(⑨645)
1967	昭和42. 1.29	第31回衆議院議員総選挙。自由民主党9, 社会党6人当選(⑨636・645)
	1	佐渡郡新穂村にトキ保護センター完成する(⑨819)
	3. 3	越佐航路に日本海側初のカーフェリー「さど丸」就航。以後、昭和44年「おおさど丸」、45年「みゆき丸」など大型フェリーがあいついで就航する(⑨808)
	3.2	米100万トン達成運動県推進本部初会合(⑨719)
	3.3	県春闘共闘委員会、新潟地区春闘共闘委員会の春闘第1次県中央総決起大会を新潟市で開く。約2000人参加[新潟県総合年表]
	4. 5	県議選初の公営立会い演説がはじまる(⑨638)
	4.15	県議会議員選挙。自民党35, 社会党21, 民社党2, 共産党2, 県政会2, 公明党1, 無所属2人当選(⑨637・646)
	4.17	財団法人新潟県体育協会発足する(⑨865)
	5.27	新潟県消費者協会発足する(⑨748)
	6. 1	新潟港、日本海側初の特別重要港湾となり、国際貿易港の地位が認められる(⑨810)
	6.12	阿賀野川有機水銀中毒患者、昭和電工を相手どり損害賠償請求の提訴を行う(⑨729)
	7. 8	新潟大博覧会開幕(8月31日まで)、常陸宮妃がテープカットを行う[新潟県年鑑]
	8.21	新潟港開港100年記念式典[新潟開港百年史]
	8.28	集中豪雨、下越地方を襲う。加治川、前年度と同一箇所で破堤、県北の荒川・胎内川氾濫、随所に山崩れ・土石流・山津波が発生する(8.28水害)(⑨578)
	9.28	上越線新清水トンネル開通、上越線全線複線化完成する(⑨806)
	11.12	北魚沼郡湯之谷村鷹之巣部落、集団下山し、過疎による集団移転の本県第1号となる(⑨746)

	11.21	震災復興記念新潟県民会館落成式(⑨846)
	12.26	県議会で県工場誘致条例の一部改正を決定。奨励金交付を廃止し、公害防止条項を加える(⑨706)
1968	昭和43. 3. 1	新潟総合テレビ(NST)創立総会(⑨858)
	4	加茂暁星商業短期大学・北都工業短期大学開学(⑨833)
	5. 5	新潟市護国神社境内に建てられた「平和の礎」の除幕式を行う(⑨321)
	5.13	関屋分水事業起工式(⑨703)
	6.14	日農県連・新潟市農政対策協議会・県労農会議共催の新潟県米価要求農民大会開催(⑨772)
	6.29	県心身障害児者総合施設建設委員会発足(⑨654)
	7. 5	新潟大学本部、全共闘系学生により占拠される(⑨831)
	7. 7	第8回参議院議員通常選挙(⑨638)
	7. 8	塚田参議院議員支持の前自民党6県議、自民クラブを結成する(⑨648)
	7.21	県知事・県議会議長主催、新潟県食管連共催の「米価要求、食管制度を守る県民大会」開催される(⑨772)
	7.25	県議会、国鉄赤字路線の廃止反対に関する意見書可決する(⑨808)
	8.28	前年の8・28水害で被災した農民18人、国・県を相手に損害賠償を求め訴訟を起こす(⑨579)
	9. 1	県文化財愛護地域推進協議会発足(⑨839)
	10. 1	国鉄上越線の特急「とき」、新潟～上野間を3時間55分で結ぶ(⑨806)
	10.2	県神社庁明治維新百年記念神職大会(⑨850)
	10.27	メキシコオリンピックでレスリングの宗村宗二、体操個人総合(10月24日)・種目別床運動で加藤沢男が金メダルを獲得する(⑨868)
	10.28	相沢マチ子・竹中悦子青陵短大生コンビ、世界オープン・バドミントン選手権で優勝する(⑨867)
	11. 7	心身障害児者総合コロニーの建設場所、寺泊町に決定する(⑨654)
	11	県営高田発電所完成(⑨682)
	12.13	県社会福祉協議会、高齢福祉年金の引上げ等老人福祉対策を答申する(⑨655)
	12.16	新潟総合テレビ(NST)、本放送を開始する(⑨858)
1969	昭和44. 1.20	部落解放同盟高田支部結成される(⑨792)
	1.27	亘知事、県議会で自主流通米制度は農民にとっても有利と発言、食管制度堅持の方向を転換する(⑨657)
	1.28	日農県連農民約400人、県農協中央会理事会に「押しかけ団交」、自主流通米制度反対を確認させる(⑨772)
	2. 7	新潟大学全学集会。山内学長、大学移転・統合計画の白紙撤回を表明する(⑨832)
	2.21	新潟大学全共闘系学生、新潟大学本部を占拠。以後9か月にわたり封鎖を継続する(⑨832)
	3. 8	県民要求推進会議、物価・教育費・交通災害・公害など諸要求をまとめ、副知事はじめ関係官庁と交渉開始[新潟県総合年表]
	3.1	自主流通米制度に反対する日農系農民約300人、知事との団交を求め県庁に押しかけ、県政史上初めて機動隊が導入される(⑨658)
	3.1	県仏教会、再出発する(⑨851)
	3.1	柏崎市議会、原子力発電所誘致決議案を多数で可決する[東京電力三十年史]
	3.28	日農県連・県評等10団体が組織する「自主流通米粉砕、知事責任追及県民会議」の代表、亘知事と団交する(⑨772)
	4.1	亘知事、県総合開発審議会を開催、地域開発の基本方策を諮問する(⑨655)
	4.26	北魚沼郡広神村水沢新田で地すべり発生する(⑨572)

	4.3	新潟県消費生活審議会設置(⑨748)
	5.16	閣議、米穀自主流通制度を決定(⑨772)
	6.18	低米価抗議県農協代表者大会開催(⑨772)
	6.2	日農県連主催、自主流通米粉砕・低米価抗議・県農民総決起大会開催(⑨772)
	7	巻農業高校和田喜久夫、世界ジュニアレスリング選手権大会61キロ級フリースタイルで優勝する(⑨868)
	8. 9	この日から上・中越地方を中心に集中豪雨襲う。12日加茂川氾濫、加茂全市冠水し、大被害を被る(⑨577)
	8.12	直江津市黒井で、火力発電所設置反対支援共闘会議発足する(⑨768)
	8.15	県営新潟臨海西部工業用水完成(⑨684)
	8.28	全日農主催の自主流通米阻止・農業危機突破全国農民総決起大会、新潟市体育館で開催される(⑨772)
	9.18	東京電力、柏崎刈羽原子力発電所建設計画を正式発表する(⑨762)
	10.2	このころ、新潟市に大型店・百貨店の新增設続く(⑨742)
	10	県、新公害防止条例施行(⑨735)
	11.19	新潟東港開港宣言(⑨671)
	12. 3	東北電力、巻町角海浜の原子力発電所建設計画内容を正式発表する(⑨762)
	12.13	衆議院議員選挙立候補者の政見テレビ放映がはじまる(⑨639)
	12.27	第32回衆議院議員総選挙。自由民主党9、社会党6人当選(⑨640・648)
1970	昭和45. 1.15	県、米生産調整対策室を設置する(⑨719)
	2. 2	新潟大学、統合整備計画の基本方針(学長試案)を発表、医・歯学部を除く、各学部の移転・統合の方針を示す(⑨832)
	2. 4	十日町織物業、黒羽織の好調と染色加工への転換に支えられて、昭和44年の売上総額310億円と待望の300億円を突破する(⑨711)
	4. 5	新潟大学教養部、新潟市五十嵐の新校舎に移転。5月25日理学部も移転完了する(⑨832)
	4.18	弥彦山スカイライン営業開始(⑨684・815)
	4.26	県知事選挙。亘四郎再選される(⑨640・649)
	4	新潟臨海工業用水道建設着手。50年10月一部給水開始する(⑨684)
	5. 8	過疎地域青年教育振興協議会発足[新潟県教育年報]
	5.25	全国過疎地域対策促進連盟設立総会。亘知事、初代会長に就任。9月、県過疎地域対策促進協議会設立される(⑨680)
	6. 8	県町村会定期総会、過疎地域対策の強化等を決議する(⑨680)
	6.16	県総合開発審議会、「県勢発展のための長期構想」を知事に答申する(⑨655・670)
	6.22	県交通事故対策五人委員会、道路安全施設の建設を決定する(⑨802)
	7.11	初の公明党県大会を新潟市港湾福祉センターで開く(⑨421)
	7.24	県下全域で電話の市外通話が即時化される(⑨812)
	8.2	県立青少年研修センター開所(⑨755)
	10. 7	第18回全日本仏教徒会議(8日まで)、長岡市で開催される(⑨851)
	10.13	神道政治連盟県本部設立発起人総会(⑨850)
	10.15	「新潟県過疎地域における工場誘致等に関する条例」公布[新潟県報]
	10.16	南魚沼郡六日町の宇田沢川、三国川流域の産米から危険基準値以上のカドミウムが検出される(⑨732)
	11. 1	豊栄町、市制施行[新潟県市町村合併誌]
	11.11	日本道路公団、北陸自動車新潟～長岡間の路線発表。昭和48年11月20日、黒埼町で起工式を挙げる(⑨689)
	11.12	新潟県消費生活センター設置される(⑨749)

	11	政府保有米在庫量1045万トンに達する。米の過剰問題が深刻化する(⑨657)
	12. 1	県、新潟県同和対策連絡会議を設置する(⑨792)
	12. 6	福岡国際マラソンで、弥彦村出身の宇佐美彰朗が日本最高記録で初優勝する(⑨866)
	12. 7	公害絶滅新潟県漁民総決起大会(⑨778)
		◇この年から、同和対策事業特別措置法にもとづき、県内で同和対策事業が開始される(⑨791)
1971	昭和46. 1.23	全日農東北・北陸米作10県共闘会議(24日まで)、新潟市で開催。米買入れ制限反対署名運動の実施を決定する(⑨773)
	2. 5	政府、米の政府買入れについて予約限度制(政府米買入れ制限)を導入する(⑨773)
	2.19	県農政審議会、米の生産調整もやむを得ないと知事に答申する(⑨719)
	2.23	県主催の県農業生産対策協議会で、県と市町村の対立表面化する。日農県連組合員約200人、県庁に押しかけ知事を「カン詰め」にする(⑨773)
	2.27	県、113市町村の米生産目標数量・予約限度数量の配分を公表する(⑨773)
	3.13	日農県連、買入れ制限不服審査請求を県に提出。県、7月2日にこれを却下する(⑨773)
	3	県教育委員会、第2次総合教育計画を策定する(⑧821)
	4.11	県議会議員選挙。自民党38、社会党16、民社党1、共産党2、県政会1、公明党1、無所属6人当選(⑨641・650)
	4.2	長岡女子短期大学開学。48年4月、男女共学の長岡短期大学となる(⑨834)
	4.29	高田市と直江津市合併、上越市が誕生する[新潟日報]
	4	県、65歳以上寝たきり老人の医療費無料化実施(⑨655)
	5. 1	頸城鉄道、鉄道事業を廃止する(⑨806)
	6.27	第9回参議院議員通常選挙(⑨641)
	6	県、大規模開発プロジェクトチームを編成、2部局以上に関係する重要問題についての調査研究・計画策定にあたらせる(⑨657)
	6	県教育委員会、公害指導資料作成委員会を発足させ、翌年4月『公害に関する指導の参考資料』を刊行する(⑨822)
	8. 1	奥只見シルバーライン営業開始(⑨684・815)
	8.12	心身障害児者総合援護施設「コロニーにいがた白岩の里」開所式(⑨654・782)
	8.15	アメリカ、金とドルとの交換停止などドル防衛措置(ドル・ショック)を発表する(⑨660)
	9.29	阿賀野川有機水銀中毒一次訴訟判決。患者への慰謝料支払いを認める(⑨729)
	9.3	亘知事、「ドル・ショック」が県内輸出産業に与える影響の深刻さについて述べ、特別金融対策事業の実施を約束する(⑨660)
	11.28	上越新幹線工事着工。越後湯沢で鍬入れ式(⑨689・805)
	11.3	リベリアのタンカー「ジュリアナ号」、新潟沖で座礁する(⑨734)
	12.18	県議会、地方自治体の財政確保に関する意見書を採択、ドル・ショック後の不況に苦しむ地方財政の強化を要望する(⑨661)
1972	昭和47. 1.	「教育をよくする県民会議」、高校の男女別学教育に反対、女子高校に男子を入学させる方針を決定する(⑨827)
	4. 1	県、70才以上1人暮らし老人の医療費県費助成実施(⑨655)
	4. 1	県庁に文化行政課が設置される(⑨840)
	4	日本歯科大学新潟校開学(⑨834)
	5.21	第23回全国植樹祭、北蒲原郡黒川村胎内平で開催される[新潟日報]
	5.28	上越新幹線大清水トンネル起工式、湯沢町で行われる[新潟県年鑑]

	6.11	田中角栄通産大臣, 日本列島改造論を公表する(⑨658)
	7. 7	田中角栄内閣発足(⑨652・659・749)
	7.25	運輸省港湾審議会, 新潟港港湾計画改定案(計画縮小案)を承認する(⑨672)
	8.11	関屋分水路通水式(⑨703)
	9.28	県衛生研究所, 関川水系の淡水魚から高濃度のPCBを検出する(⑨731)
	12.1	第33回衆議院議員総選挙。自由民主党10, 社会党5人当選(⑨642・652)
1973	昭和48. 2.18	第28回国体冬季スキー大会, 南魚沼郡塩沢町で開会式(⑨869)
	3.29	「新潟県農村地域における工業導入促進に関する条例」公布[新潟県報]
	3.29	越後三山只見地区が国定公園に指定される(⑨818)
	3.31	新潟県土地開発公社設立(⑨661)
	4. 1	県庁に青少年福祉課が設置される(⑨753)
	4. 2	新潟県自然環境保全条例制定(⑨817)
	4.17	県内民間労組・公労協・公務員共闘など3万人, 「年金スト」を行う(⑨765)
	4.26	公労協, 72時間ストに突入する(⑨765)
	4.27	公務員共闘, 30分から半日スト。民間の越後交通・全日通労組もストに突入する(⑨765)
	6.15	新潟～ハバロフスク間国際定期空路開設(⑨804)
	6.29	公害対策新潟県漁協組合長大会, 漁業の有史以来の深刻な事態を訴える(⑨779)
	7.16	3市中蒲米価対策協議会, 米価要求が実現しないときは, 米の出庫を阻止すると表明(⑨773)
	8. 1	北蒲原郡中条町に県少年自然の家が開所する(⑨755)
	10. 1	北蒲原郡聖籠村火力発電所問題発生(⑨768)
	10. 4	松下電子, 新井市にIC専門工場の進出を決定する(⑨710)
	10.17	中東産油国, 石油の公示価格を引き上げる。11月5日には生産削減を決定, 石油危機が起こる(⑨662・667・749)
	10	県高等学校教育審議会, 県立女子高校の男女共学化を答申。昭和49年度から女子高校の共学化がはじまる(⑨828)
	10	国鉄上越線新潟～上野間の特急「とき」, 昼間1時間間隔の発着, 1日13往復運転となる(⑨807)
	12.22	物資不足と物価高から県民を守るため, 県民生活安定緊急対策本部が設置される(⑨662・750)
	12	長岡に技術科学大学院の設置が決定する(⑨834)◇県, 「同和対策長期総合計画策定の概要」をまとめる(⑨792)
1974	昭和49. 2. 4	県, 物価監視班を設置する(⑨663・750)
	2.25	県評と同盟, 生活防衛で共闘を民主団体に呼びかける(⑨765)
	2.28	県・上越市・類城村, 三菱化成とフッ化物にかかわる環境基準値の見直しについて合意する(⑨731)
	2	県教育委員会, 『学校における同和教育』を刊行する(⑨822)
	2	新潟市の消費者物価指数, 前年同月比で26.5パーセント増。物価狂騰する(⑨749)
	3.27	県評・新潟同盟・その他の革新団体, 「インフレ, 物価高から生活を守る県民大会」を新潟市で開催する(⑨765)
	4.11	春闘で県内交通機関13日まで途絶, 県内マヒ状態に陥る(⑨766)
	4.21	県知事選挙で君健男が当選する(⑨664)
	5. 3	要求米価実現新潟県農協代表者大会開催。インフレ手当等を要求する(⑨773)
	5. 9	臨時県議会招集。君知事, 「自然と人間と産業の調和のとれた福祉県をめざす」と所信表明(⑨666)
	5.1	特別養護老人ホーム「いなほ園」, 上越市に開設される(⑨786)

	6. 1	県農協米穀対策本部, 出庫不協力運動の実行方針を決定。同月4～6日, 19～30日実力行使を行う(⑨774)
	6	越後七浦シーサイドライン, 営業を開始する(⑨684)
	7. 3	日農県連主催, 米価要求県農民総決起大会開催。「世直し米価」実現を訴える(⑨774)
	7. 4	電源開発調整審議会, 柏崎刈羽原子力発電所1号機の建設計画を認可する[東京電力三十年史]
	7. 6	新潟大学医療技術短期大学部入学式(⑨832)
	7. 7	第10回参議院議員通常選挙(⑨644)
	7. 9	県, 同和教育指導者研修会を開催する(⑨822)
	9	上越市に教員養成大学院大学の設立が決定する(⑨835)
	10	新潟市で総合交通規制を実施。同年12月から長岡・上越市でも実施する(⑨802)
	11.21	日立製作所中条工場完成し, 本格的操業に入る(⑨710)
	11.21	私学危機突破新潟県民集会(⑨823)
	11.26	田中角栄首相辞意表明[新潟日報]
1975	昭和50. 1.13	県内の列車ダイヤ, 大雪でマヒ。特急40本が運休となる[新潟県年鑑]
	4. 1	越後交通, 鉄道部門旅客営業を全面的に廃止する(⑨806)
	6	新潟空港, 「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害防止に関する法律」による特定飛行場に指定される(⑨805)
	7. 1	新潟市に新潟人材銀行が発足する(⑨770)
	7.12	加治川水害訴訟一審判決。一部の堤防決壊について, 国・県の責任を認める(⑨580)
	11.15	国勢調査で, 新潟県の人口239万1938人となる(⑨738)
	11.19	地域振興整備公団, 長岡ニュータウン事業を正式認可する(⑨691)
	11.26	公労協, スト権奪還を目指してストに突入する(⑨766)
	11.27	燕市の洋食器工場関係者・市民約500人, 「生活と産業を守る住民総決起大会」を開き, 国鉄ストに反対を決議する(⑨767)
	12.上	燕・三条・加茂各市議会, あいついでスト権スト即時中止要求決議を行う(⑨767)
	12	南魚沼郡大和町に国際大学の設立が決まる(⑨835)
		◇県内加入電話62万台。40年度の5倍に増加する(⑨812)
		◇県内の自動車数60万台を突破。40年時の5倍となり, モータリゼーションが急速に進む(⑨800)
		◇航空機旅客数24万7000人, 43年度の7.5倍に達する(⑨805)
1976	昭和51. 1.21	新潟県最低賃金制発効, 1日1867円, 1時間234円となる(⑨769)
	1.22	県内の降雪, 38豪雪を上回る。君知事, 自衛隊に降雪出動を要請する[新潟日報]
	2. 3	1月豪雪被害, 死者21人にのぼる[新潟日報]
	2.26	主任制をめぐる県教委と県教職員組合連合会(新教連)の交渉難航する(⑨835)
	3	県内鉄道の電化率59.5パーセント, 複線化率42.5パーセントに達する(⑨807)
	3	新潟薬科大学設立認可される(⑨834)